

取付組立要領書

Bセット

取付組立は、必ず指定代理店、および指定取付業者が行ってください。「介護リフトつるべ」を安全にご使用いただくために、取付組立まえに、本書を必ずお読みください。



TSURUBE

組立の前に用意する物 ————— 組み立て工具は、全てセットされています。

安全上の注意

安全に介護をしていただくために、安全上・取扱上の重要なポイントについては安全表示ラベルを本機に貼付しています。また、安全表示ラベルとともに取扱説明書に示した表示と表示内容は次のようになっています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性がある内容を記載しています。

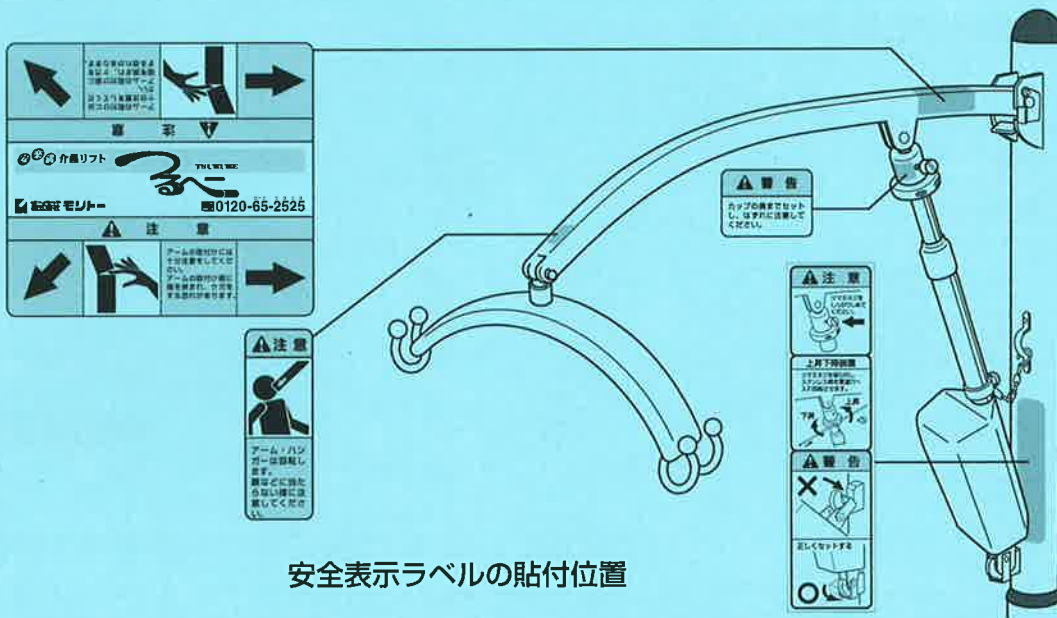


注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生する内容を記載しています。

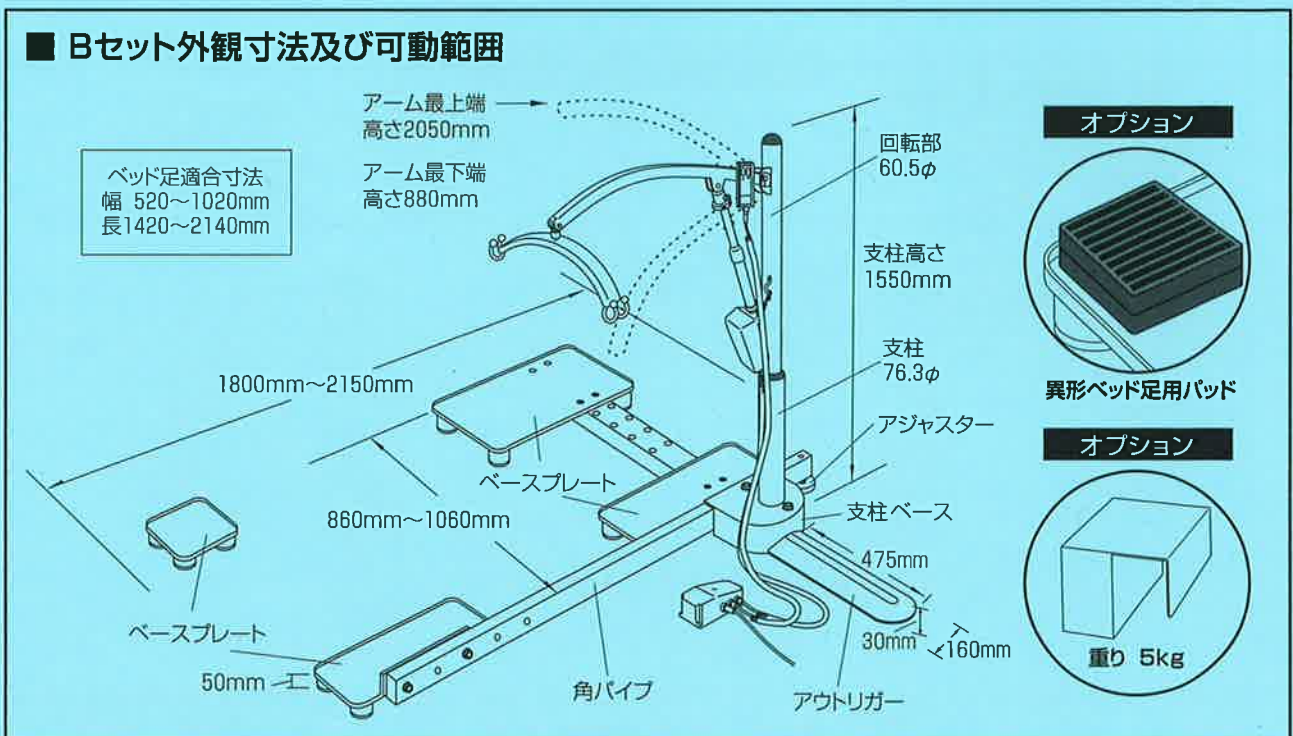
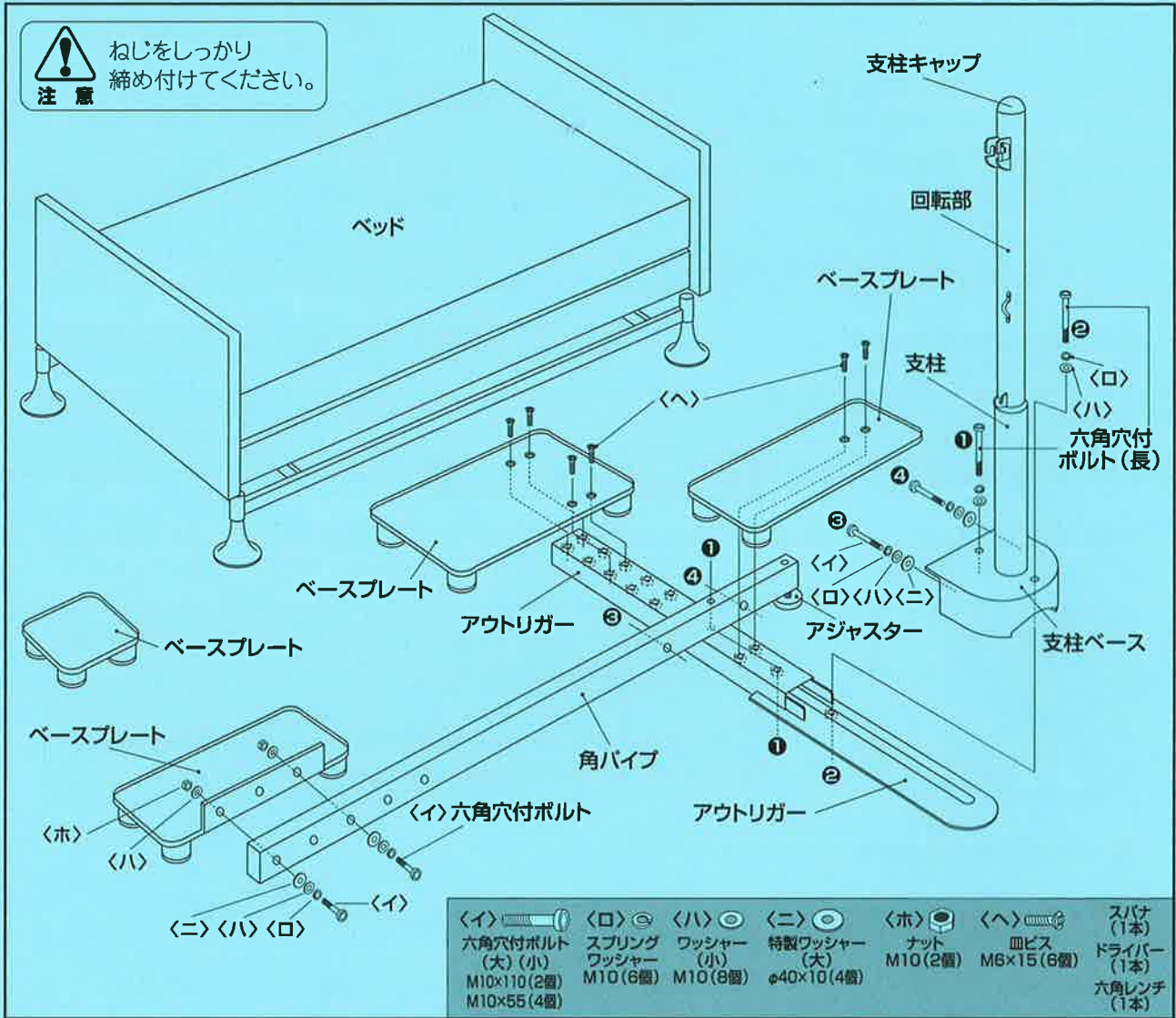
■安全表示ラベルについて…

- 本機には、安全にご使用いただくために安全表示ラベルが貼付してあります。必ずお読みいただき、これらの注意に従ってください。
- 安全表示ラベルが破損したり、なくなった場合または、読めなくなった場合は新しいラベルに貼換えてください。
- 安全表示ラベルは、お買い上げいただいた販売店に注文してください。



安全表示ラベルの貼付位置

1. 部品図および組立分解図



2. 支柱の位置決め

①つるべBセットは、右図の4パターン（A、B、C、D）の位置で使用が可能です。お部屋のレイアウト・介助方法により最適な位置をお選びください。

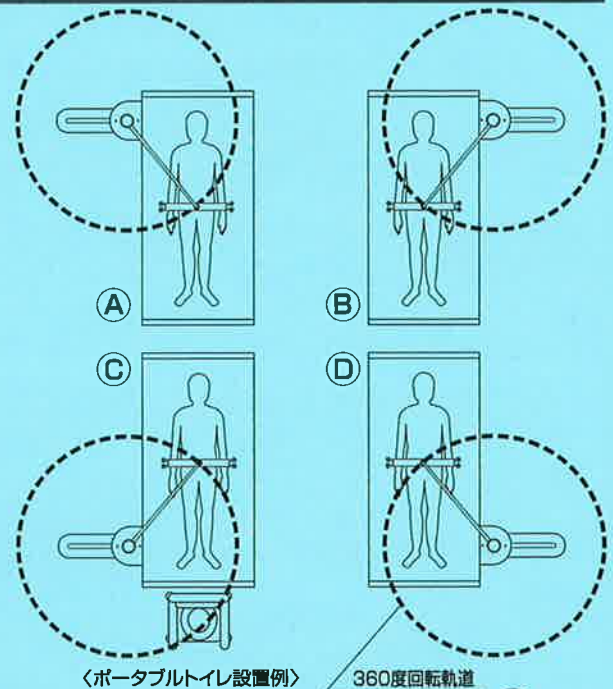
また、パターンCとDの場合、360度のアーム回転が可能です。足元にポータブルトイレ等を置く場合に便利です。



・ベッドやサイドレールとモーター、アームが干渉しないことを確認してください。



・吊り上げたときに、静止しない場合は、水準を出して、水平に調整してください。



3. 組立ての手順

- ①使用する位置を決めアウトリガーを設置します。
- ②角パイプを左頁上図①のネジ穴に合わせ、アウトリガーに交差させます。（アジャスターは下を向けてください。）
- ③支柱ベースを上からかぶせボルト4本（左頁上図①～④）を仮止めします。
- ④ベースプレートをベッドの足の間隔に合わせてセットします。[右図1-1参照]（ベースプレートはベッドサイズよりはみ出さないようにする）
- ⑤全体のねじをしっかりと増し締めします。
- ⑥ベッドをベースプレートの上に乗せます。（一人でセットする場合は、ベッドの足を一か所ずつ、ベースプレートに乗せます）
- ⑦アジャスター等を調整して支柱の水準を出します。

※【アーム可動範囲を限定する場合】

可動範囲に合わせて、回転ストッパーねじの位置を決めてください。[図1-2参照]

※【アーム可動範囲を360度に設定する場合】

回転ストッパーねじをすべてはずします。コードが支柱に巻き付かない様に注意してください。

※【ベッドとBセットの位置調整】

・ベッドを適切な位置に調整してください。

[図2-1,図2-2参照]

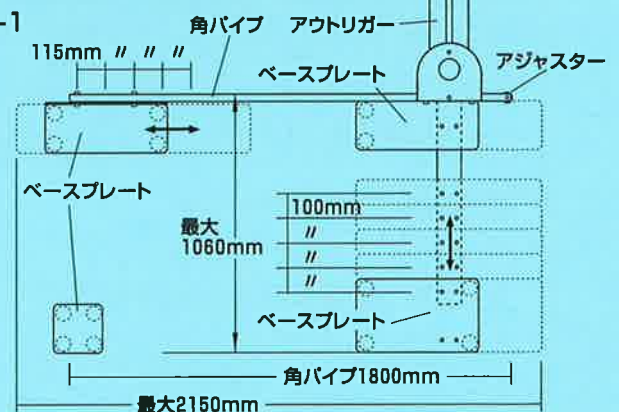
・調整をしないと正確なベッドへの移乗ができず、体幹が傾くことがあります。

※【電装品の取付・取扱いについては取扱説明書をご参照ください】

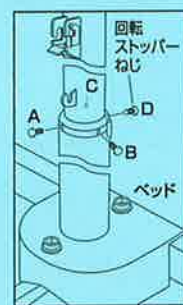


・可動範囲を360度で設定した場合、ベッドの機種とご本人の体重の組み合わせによっては、ベッドが浮き上がる恐れがあります。お引渡し前に必ず確認が必要です。ベッドが浮き上がる時は、オプションの重りを使用してください。

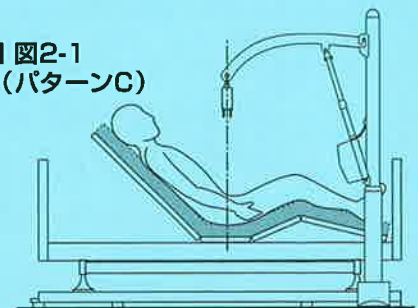
■ 図1-1



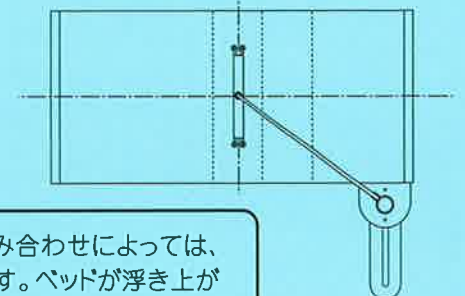
■ 図1-2



■ 図2-1 (パターンC)



・ベッドへの移乗には、ベッドの正しい着座位置に合わせてBセットを設置してください。
・Bセットのベースプレート内でベッドは移乗できます。



4. お引渡し前の安全確認

(1) 人を乗せない状態でアーム、モーターをセットし、スイッチにて上昇・下降のテストをする。

確認項目	対処方法
異常な金属音や振動、不自然な動きはないか？	➡ 本体が正しくセットされているか確認する。
モーターが動かない	➡ 電源、スイッチ、モータープラグの差し込みを確認する。
モーターがカラ回りし、最大上昇・最大下降時に動かない	➡ アームに荷重をかけながらスイッチを操作する。
ベッドなどがアームやモーター、ベースや支柱と接触しないか？	➡ 接触しないよう位置を移動してください。

(2) 人を乗せた状態で、上昇・下降および回転の作動テストをする。

確認項目	対処方法
異常な金属音や振動、不自然な動きはないか？	➡ 本体が正しくセットされているか確認する。
本体のガタつきが無い？	➡ ねじの増し締めをする。 アジャスターを調整する。
アームの可動範囲に障害物はないか？	➡ 本体または障害物を移動させる。
ベッドが浮き上がらないか？	➡ オプションの重りを使用する。

お願い

上記の確認項目・対処方法を行っても正常に作動しない場合には、必ず販売店または、弊社までご連絡ください。